

酒場ライター・スズキナオとパリッコによる、
この世の中でまだ知られていない酒スポットや酒の楽しみ方を
探求するユニット「酒の穴」の酩酊対話集、待望の書籍化！



酒を見つめる対話集

酒の穴

2018年2月11日発売

著者：スズキナオ、パリッコ

144ページ / 文庫サイズ / 1200円+税

ISBN 978-4-909004-74-1 C0095

シカク出版

酒の穴とは、日常的な生活の中にぽっかりと現れる「今ここで乾杯できたらどんなに幸せだろう」と思うような場のことで、それは必ずしも居酒屋やレストランでなくてもいい。むしろなんでもない原っぱとか、川沿いの原っぱとか、公園の売店だとか、そういったところに極上の酒の場があるのではないかと思う。

そしてそれを探求するユニットが「酒の穴」なのである。

——本文より抜粋

これはお酒です。

酒とは何か？ 神か？ 宇宙か？ 石か？ それともただの液体か——
酒と向き合い、飲み、時に飲まれながら語りあった1,000時間。
若手飲酒シーンを代表するふたりが千鳥足で挑む“酒の深淵”。

著者プロフィール

スズキナオ

東京生まれ大阪在住のフリーライター。WEBサイト「デイリーポータルZ」「excite bit」「メシ通」などを中心に執筆中。テクノバンド「チミドロ」のメンバーで、大阪・西九条のミニコミ書店「シカク」の広報担当も務める。趣味は酒と徘徊。

パリッコ

ミュージシャン、漫画家、酒場ライター、他。雑誌「酒場人」監修。レシピコラム「晩酌ほろ酔いクッキング」(週刊漫画ゴラク)連載。漫画「ほろ酔い！ 物産館ツアーズ」(ヤングコミック)連載。また「大衆酒場ベスト1000」(ピコピコカルチャージャパン)をはじめ、WEBサイトへの寄稿も多数。趣味は酒と徘徊。

ご注文は鎌谷書店まで **FAX:03-5390-2213** 鎌谷書店営業部行

書籍に関するお問い合わせはシカク出版
TEL: 06-6225-7889 (担当・竹重)まで

帳合・番線印	冊数	シカク出版(クワタ二扱い)	グルメ/対談/エッセイ	返品条件付
		酒を見つめる対話集 酒の穴 スズキナオ×パリッコ 著 2018年2月11日発売 144ページ / 文庫サイズ / 1000円+税 ISBN 978-4-909004-74-1 C0095 シカク出版		